

2024年からNISAが新NISAに刷新されたことによるテキスト記載についての補足

P74 最終行

「…少額（投資）非課税制度で、20歳以上の人を対象です。」
 → 「…少額（投資）非課税制度で、18歳以上の人を対象です。」

※ただし上記の補足は成年年齢引き下げによるもの

<解説>

※テキストではつみたてNISAのみ取り上げていますが、以下では新NISAのふたつの制度について解説します

2024年から、NISA（つみたてNISA・一般NISA）が「つみたて投資枠」「成長投資枠」のふたつに刷新されています。両者いずれも新規投資期間と非課税期間が撤廃され、投資枠の範囲であれば生涯にわたり投資できます。期間を問わず非課税で利益を享受でき、両者の併用も可能です。

つみたて投資枠では、これまでのつみたてNISAと同様、長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託やETFなどに投資でき、年間投資額は旧制度の3倍となる120万円に拡大されました。成長投資枠も一般NISAと同様、上場株式やETF、投信やREITに投資できます。年間投資額は240万円と2倍に拡大しました。

両者を合わせた生涯投資枠は1800万円で、成長投資枠のみの場合は1200万円となります。生涯枠の範囲までであれば、売却後に枠が空いた翌年に再投資も可能です。旧制度と新制度は併用できますが、旧制度の新制度への移行はできません。

2024年からの「新NISA」概要

対象となる人	日本在住の18歳以上
投資できる期間	無期限
非課税で運用できる期間	無期限
投資手法	つみたて投資枠：定期的に一定額を積み立てる 成長投資枠：年上限額まで一括または積み立ても可
拠出時の税制	税制優遇なし
運用益	非課税
投資対象	つみたて投資枠：金融庁が指定した長期の積み立て 分散投資に適した株式投資信託 成長投資枠：上場株式、投資信託等（一部除外あり）
投資限度額	つみたて投資枠：年120万円/成長投資枠 年240万円
非課税投資総額	1800万円 (空き枠できれば再投資が可能/成長投資枠のみは1200万円)
払い出し	いつでも可（制限なし）

改正確定拠出年金法施行による「iDeCo」のテキスト記載についての補足

P75 4行目

「…私的年金で、20歳～60歳未満の人が対象です」

→「…私的年金で、20歳～65歳未満の人が対象です」

<解説>

長期化する高齢期の経済基盤の充実を図るため、より長く積み立てられるよう多くの国民に資産形成を促す趣旨で、改正確定拠出年金法が2022年4月に施行されました。

具体的には、加入可能年齢がiDeCoで65歳まで、企業型で70歳まで引き上げられました。受給開始年齢はiDeCo、企業型確定拠出年金ともに60～70歳でしたが、60～75歳の間で選べるようになりました。2022年10月には、企業型確定拠出年金の加入者のiDeCoへの加入要件も緩和されました。

2024年現在のiDeCo概要

対象となる人	国内在住の20歳以上65歳未満
投資できる期間	20歳から65歳まで
非課税で運用できる期間	75歳まで
投資手法	毎月または年1回以上の積み立て。 保有する商品の他の商品への預け替えも可
拠出時の税制	掛金は所得控除
運用益	非課税
投資対象	投資信託、保険、預金などのうち、 口座開設した金融機関の取り扱い商品
投資限度額	職業・勤務先により月額1.2万～6.8万円 ※2024年12月1日から、月額2万円～に変わります
非課税投資総額	-
途中で引き出せる?	原則60歳以降